令和5年度大学院地球社会統合科学府 修士課程(夏季)入学試験 入学試験問題

⑩ アジア言語文化

注意事項

- 1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
- 2. 試験開始後、全ての解答用紙に受験番号等を明記すること。
- 3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
- 4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
- 5. 指定の解答用紙を用いること。

九州大学大学院地球社会統合科学府

Ⅰ、次の文章を読んで、後の問い((1)~(3))に答えなさい。(40点)

公責妓云、末至何也。妓云中暑往涼堂睡著、覺而失金釵、猶未見。公曰若得歐陽推官一詞、當爲賞汝。歐卽席云、柳外輕雷池上雨、雨聲滴碎荷聲。小樓西角斷虹明。闌干倚處、待得月華生。燕子飛來窺畫棟、玉鉤垂下簾旌。涼波不動簟紋平。水精雙枕、傍有墮釵橫。坐皆稱善。遂命妓滿酌稱歐、而令公庫償其失釵。

(銭世昭『銭氏私志』)

(注)

公……銭維演のこと。 歐陽推官……歐陽脩のこと。

- (1) 公(銭維演)は妓女に何をするように命じたのか。(10点)
- (2) 失われた釵が政府の資金で償われたのはどうしてか。(10点)
- (3) この文章に記載されている詞を日本語に訳しなさい。(20点)
- II、次の陸游「自責」詩について、後の問い ((1) ~ (2)) に答えなさい。 (30点)

自責

窮途敢恃舌猶存 小築城西十里村 未掛衣冠慙士 免輸薪粲荷君思 文章跌宕忘縄墨 学問荒唐失本底 子 住宦一生成 子 系世世記吾言

(注)

輸薪粲……薪苅りや米の選り分け等を行う刑罰。 荷……身に受ける、こうむる。 跌宕……しまりがない。 底事……何事。

- (1)「自責」とは自らを責めるという意味である。陸游はこの詩の中で、自らどういうことを責めているのか。説明しなさい。(10点)
- (2) この詩を日本語に訳しなさい。(20点)
- Ⅲ、次の范仲淹「蘇幕遮」詞について、後の問い((1)~(2)) に答えなさい。 (30点)

蘇幕遮

碧雲天

黄葉地

秋色連波

波上寒煙翠

山映斜陽天接水

芳草無情

更在斜陽外

黯郷魂

追旅思

夜夜除非

好夢留人睡

明月楼高休独倚

酒入愁腸

化作相思淚

- (1) この詞の前闋を日本語に訳しなさい。(15点)
- (2) 作者は、どのような思い (この詞の主題) を抱いてこの詞を書いたのか、 説明しなさい。(15点)

IV、次の項目の中から 5 つを選んで、それぞれ日本語で説明しなさい(1 項目の説明の字数は 50 字から 100 字程度。選んだ番号を明示して書き始めること)。 (20 点 \times 5)

- 1, 毛詩正義
- 2, 小令
- 3, 徽宗
- 4, 周邦彦
- 5, 花間集
- 6, 孔穎達
- 7,刻工
- 8, 胡風
- 9, 楊逵
- 10, 山上正義
- 11,「散文詩論争」
- 12, 『大魯迅全集』